

2023年11月27日

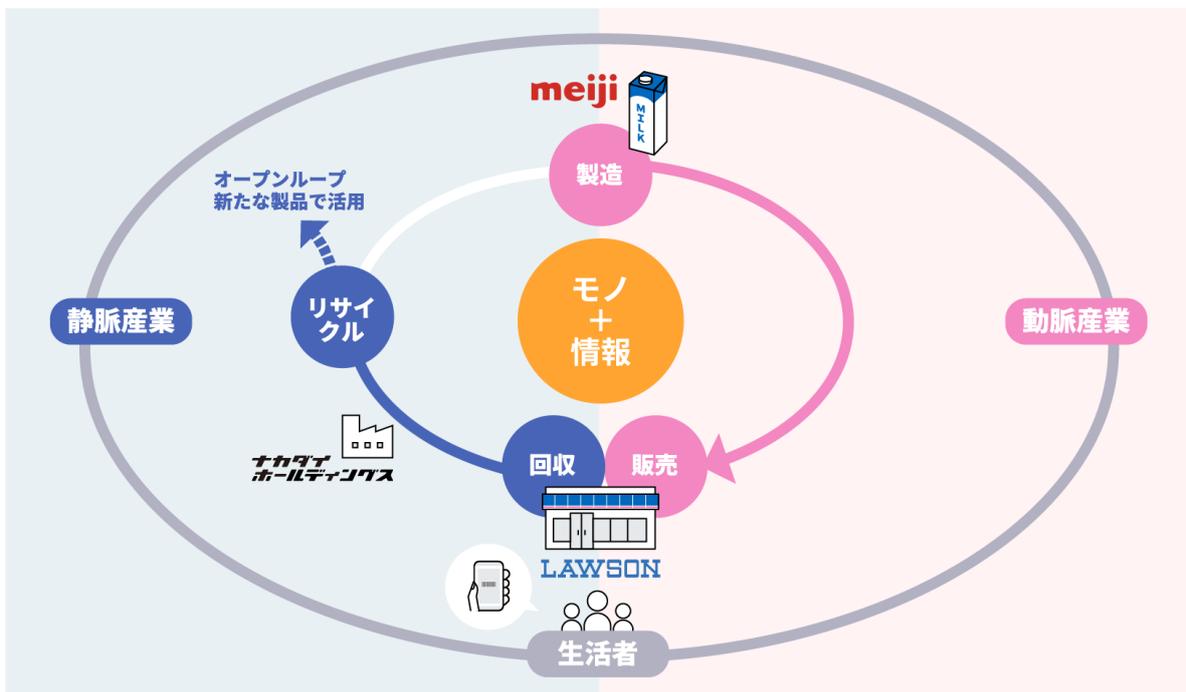
電通・電通PMP・ローソン・明治・ナカダイHDの5社協働で  
「回収」と「販促」を組み合わせた循環プラットフォームの実証実験を開始

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：榎谷 典洋）と株式会社電通プロモーションプラス（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：湯川 昌明、略称「電通PMP」）は、空容器などの「回収・リサイクル」にクーポン・ポイントなどの「販促」を組み合わせた循環プラットフォーム※1「で、おわらせないPLATFORM」（特許2件出願中）の実証実験を、2023年11月30日（木）～2024年1月30日（火）に、株式会社ローソン、株式会社 明治、株式会社ナカダイホールディングスとともに実施します。これにより、回収・リサイクルにおける生活者の意識・行動変容および、回収量や販促効果等を検証します。

循環型社会の実現に向けて回収活動の必要性は高まっていますが、生活者にとっては手間がかかり、企業にとってもコスト増となるため、善意に頼るだけではなかなか進まないという課題があります。一方で、回収活動が進んでいる国では、企業と生活者の「協働」を促進する仕組みによって、サーキュラーエコノミーを実現しています。

当社は、このような企業と生活者の双方が参加しやすい「協働」関係の構築を目指し、「で、おわらせないPLATFORM」を設計しました。多くの企業・生活者・行政などが業種・業界を越えて協働し合える場として、引き続き参加企業を募集し、サーキュラーエコノミーの社会実装を進めてまいります。

<循環プラットフォーム「で、おわらせないPLATFORM」実証実験概念図>



## 1. 実証実験の背景

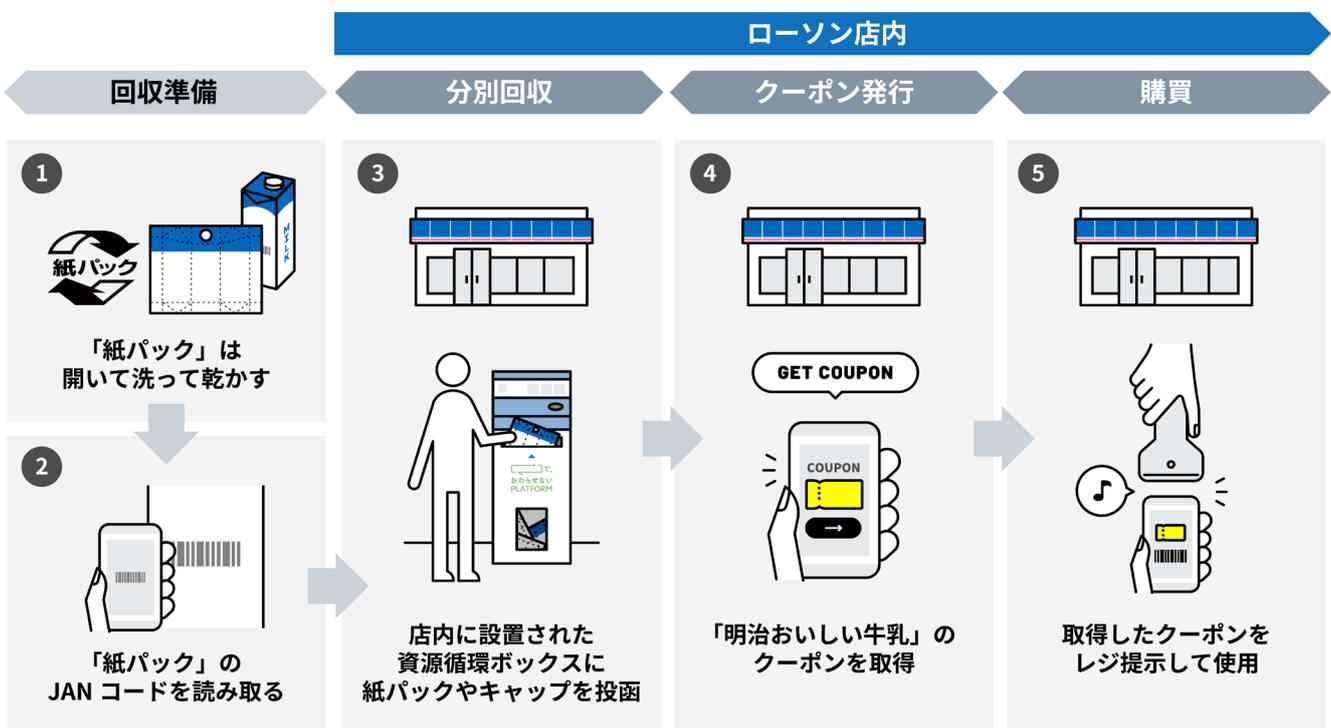
近年、リサイクルに関する意識が高まる一方で、紙パック回収率についてはここ10年程改善が認められず、特に使用済みの紙パック回収率は約30%となっています\*2。この事実はあまり知られていませんが、貴重な資源を失ってしまう大きな社会課題の1つです。

電通および電通プロモーションプラスで企画開発した循環プラットフォーム「で、おわらせないPLATFORM」上で、身近な流通インフラとして生活者との接点になっているローソン、酪農家との連携や、生活者の牛乳パック回収を通じ、ミルクサプライチェーン全体でサステナブルな活動を強化する明治、国内の資源循環のシステム、ネットワークを構築するナカダイホールディングスが、各社の強みやサステナビリティへの思いを持って協働することで、サーキュラーエコノミーの実現へ向けた本実証実験を開始します。

## 2. 実証実験の概要

本実証実験では、まず生活者に、「明治おいしい牛乳」をはじめとするローソン店舗で取り扱いのある紙パック商品（紙パックマークがついている商品を洗って開いて乾かしたもの）およびプラスチック製キャップを、実験を実施するローソンの店内に設置された資源回収ボックスに投函してもらいます。その際、スマートフォンで商品のJANコードを読み取って投函の確認をすることで、明治おいしい牛乳の割引クーポンを生活者に発行します。クーポンは、引換期間内にローソン全店舗で使用でき、回収物はリサイクラーであるナカダイホールディングスによってリサイクルされます。割引クーポン発行という「販促」を組み合わせることで、生活者にとっても企業にとってもベネフィットが生まれて、「回収」の促進につながることをねらいとしています。

<店舗での回収を起点とした販促導線の創出>



### 3. 対象となる回収物と提供クーポン

- ・ 明治おいしい牛乳900ml、450ml、200mlの紙パック
- ・ ローソン店舗で取扱の紙パックマーク商品
- ・ 上記に付帯するプラスチック製キャップ



「明治おいしい牛乳」

紙パックマーク  
商品プラスチック製  
キャップ例

《30円引きクーポンの発行対象》

- ・ 回収物：明治おいしい牛乳900ml →明治おいしい牛乳900ml 30円引きクーポン

《10円引きクーポンの発行対象》

- ・ 回収物：明治おいしい牛乳450ml →明治おいしい牛乳450ml 10円引きクーポン
- ・ 回収物：明治おいしい牛乳200ml →明治おいしい牛乳200ml 10円引きクーポン
- ・ 回収物：上記以外の紙パック →明治おいしい牛乳900ml 10円引きクーポン

### 4. 実施店舗

東京都内ローソンの計3店舗

サステナブルな店舗、オフィス、住宅地の店舗で実施し、立地や客層による回収量・クーポンの使用率の変化を確認する。

- ① グリーンローソン：ローソン北大塚一丁目店（東京都豊島区北大塚）
- ② オフィス：ローソンゲートシティ大崎アトリウム店（東京都品川区大崎）
- ③ 住宅地：ローソン 四谷左門町店（東京都新宿区左門町）



資源循環ボックスイメージ

### 5. 期間

サービス稼働期間：11月30日（木）～1月30日（火）

クーポン引換期間：12月1日（金）～1月31日（水）

<参加ページ>

<https://lsp-campaign.com/de-owarasenai/lp.go>（11月30日13時公開）

上記の専用サイトにスマートフォンでアクセスし、商品のJANコードを読み取り登録。資源循環ボックスへ紙パックを投函し、投函完了ボタンを押すことで、クーポンを取得できます。

### 6. 参加企業の役割

電通：本実証実験の企画設計、実験結果の検証

電通プロモーションプラス：本実証実験のシステム開発および実施

ローソン：本実証実験における実店舗を活用した内容検討、実験結果の検証

明治：本実証実験における回収物の検討およびクーポン提供、実験結果の検証

ナカダイホールディングス：本実証実験における回収物の循環システム、ネットワーク構築

今後も当社は、循環型社会の実現に向けた企業のさまざまな課題解決を通して、顧客企業の成長に貢献してまいります。

※1 2023年6月22日リリース：「回収・リサイクル」と「販促」を合わせた仕組みでサーキュラーエコノミーを実現する循環プラットフォームの開発を開始

<https://www.dentsu.co.jp/news/business/2023/0622-010620.html>

※2 出典：全国牛乳容器環境協議会「飲料用紙容器（紙パック）リサイクルの現状と動向に関する基本調査 2021年度リサイクルの実態」

以上

**【リリースに関する問い合わせ先】**

dentsu Japan コーポレートディベロップメントオフィス

田中、宮田、藤田

Email : [jigyokoho@dentsu.co.jp](mailto:jigyokoho@dentsu.co.jp)

**【事業に関する問い合わせ先】**

株式会社電通 サステナビリティコンサルティング室

堀田

Email : [sus.consult@dentsu.co.jp](mailto:sus.consult@dentsu.co.jp)